

いうのでしょうか。一種のナルシストでサディスティックな趣味をもっておられます。

目下、二十一歳のかわいい青年と交際しております。

最近、ゆきずりの女性を、ふたりで責めました。その内容は申しあげられませんが……。また、最近、同性愛をゆがんだセックスなどと書きだてる週刊紙などがあって、不満を感じております。動物にない人間の美と陶醉の世界をそっとしておいてくれるよう、宣言しようではありませんか。

同好のかた、連絡を待っています。おおいにやりましょう。

△渋谷・池内信好V

▼京都・Gパンに長靴で、の健介君へ

僕の長年思っていたのは、君です。相手の男と組み打ちをやり、男と男の肉弾、思うだけに、肉つき血おどる、最後はのどを踏みつぶす。それで絶命！天國にゆく思いのブレイ。それはまったく、僕の理想です。健介君、きみは、僕の思っている理想の男性です。住所をおしらせください。僕

の住所は左のとおりです。

△名古屋市西區城北町三の一

○五・渡辺由治郎V

▼だれかつきあって

愛読者の皆さん、こんにちは。私は「風奇」の最大の愛読者であります。年は二十一歳です。同性に興味もてるかた、おたよりください。返事は必ず出します。こちらに近いかたがありましたら、会いに来てほしいです。

どなたか、年輪に差別なく、つきあってください。写真のせてもらいました。

つい先日、千葉県で、同性愛の大学講師と高校生が無理心中しましたが、われわれ同志は、このようなことのないよう、他



人にうしろ指をさされたいよう心掛けましょう。

△秋田県横手市富士見町・66

後藤富男方・高橋七郎V

▼百田先生への賛辞

「風俗奇譚」他誌を圧して、すばらしい。なかでも、とくに百田章治先生の次ファンです。尊敬する先生のお作を、はじめに読ませていただいたのは、忘れもしない、三十六年の三月号「K氏の自虐編」でした。私はそのときまで、従来のM小説に物足りなさを感じておりましただけに、先生の作を見て、これこそM派特選の作品と、強く印象づけられたのでした。

その後「狂宴、万之助責め」が発表された。姐妃のお百のすばらしさは申すまでもありません。完全なサド毒婦のノーマルな男性に対する徹底的なリンチがなやかに浮き出されておりました。それらは、ありきたりのS女性とM男性がばったり落ち合っ、合意のうえのブレイといったふうな小説とは、全く違った迫力がありました。今後も先生独特の責めことばをたっぷり書いて、毒婦物(時

代、現代を問わず)をどんどん書いてください。

責め場のセリフの良さは、天下一品です。できるだけ、シナリオ風に、責めには書いてください。そして、マゾ派の読者を惹きつけてください。

それから、三十七年三月号の「紙袋の中の女」真説加賀の責め「どちらにも全裸別の世界の作品で、失望しました。

やはり、先生には、M物一本やりで、やっていただきたいものです。

以上、熱心なあまり筆が走りすぎて失礼になりました点は、ごめんください。

実は、私も数年前からM小説の執筆を考えて、毒婦や女のリンチに関する資料などを集めてみたことがありますが、仕事で忙しくなり、書くことができませんでした。

もし、いづらかでも先生のご執筆上の参考になりますようなら、悪んでお見せいたします。それによって、先生の作品に自分の一でもプラスになりますようなら、ファンの一ひりとしてこのうえもない光栄と存する次

第です。

最後に、私たちの聖旗「風俗奇譚」の発展とともに先生のご活躍を祈ってペンをおきます。

△東京都渋谷郵便局私書箱六五号・伊藤忠V

▼尻打ち特集を期待

「風俗奇譚」ますます発展、よろこばしく思います。ついでには、さっそくながら、おねがいがあります。

わたしは尻打ちマニアVですが、貴誌で、尻打ち写真集、尻打ち小説の特集号を発表してください。それも、ただの尻打ちではなく、外国の少女が、なにかいたずらをして、母親のヒザのうえに乗せられ、スカートをまくられ、ズロースをおろされお尻を丸出しにされて、ピシヤピシヤたたかれて、そういう写真と小説を見たい。

その意味で、昔の「アリスの人生学校」いま連載中の「サドペディア」など、いい企画だと思ふ。外国には、まだまだ女学校教師を主人公にした、すぐれた尻打ち小説があるはず。もっと、どんどん翻訳してください。



とらわれの姫君

＜東京・菊子＞

イヌ縛りムチ打ち

▼友だちか文通でも

貴誌の写真は、女性ヌードが多く、男性ヌードが少なく、ほんとうに残念です。もう少し男性ヌードを増やしていただけませんか、もっと感づかむのではなにかと思ふのですが。

このような私を理解してくれる男性がおりましたら、お友だちになってください。文通でもかまいません。△埼玉・昌嗣V

▼田中様へ

春のかおりとともに、おたよりうれしく拝見しました。よろしければ、文通だけでもいたしましょう。今後とも、よろしくお願ひします。△愛知(秀)V

▼西脇玲子様へ

わたしは流脇マニアです。西脇さん、あなたも流脇マニアです。西脇さんのことを知ったときわたしはもう、流脇ごっこをやりたいと思いました。わたしは今年十五歳ですが、ひとりでしかできないので、さびしくてたまいませんでした。西脇さん、友だちになつてく